

# 第5次岡崎市防犯活動行動計画 概要

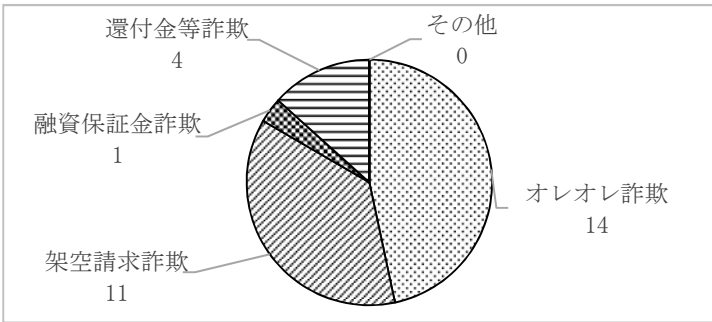
～ 犯罪のない社会の形成を目指して ～

## 計画の策定にあたって

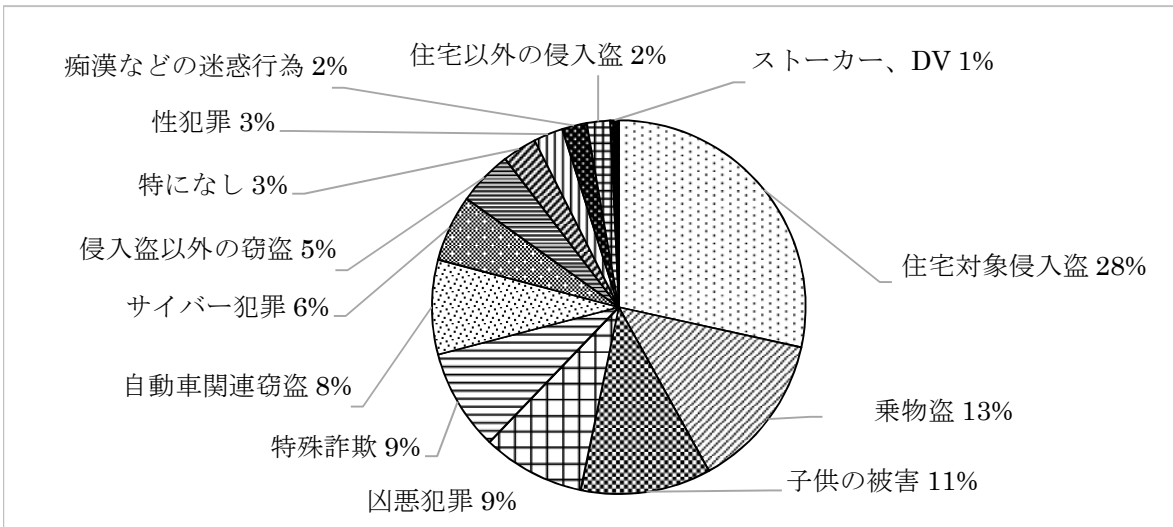
- 計画の目的  
市民に大きな不安を与える犯罪等の抑止に向けた取り組みの指針として策定する
- 計画期間  
令和2年度から令和4年度の3年間

## 岡崎市の現状と課題

- 岡崎市の現状 (H30)
  - ・刑法犯認知件数 2,504件 県内市区町村2位
  - ・侵入盗件数 300件 県内市区町村1位  
(内住宅対象侵入盗件数 143件 県内市区町村2位)
  - ・振り込み詐欺等特殊詐欺 30件
- 愛知県の現状 (H30)
  - ・刑法犯認知件数 55,080件 全国4位
  - ・住宅対象侵入盗 27,736件 12年連続全国ワースト1位



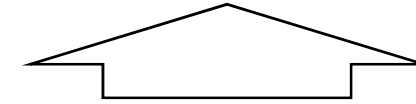
## ○市民が不安を感じている犯罪 (アンケートより 回答2,060/5,000人)



## 基本目標

### ○施策の目標

**刑法犯認知件数 毎年減少**  
**令和4年の住宅侵入盗認知件数 100件以下 (30%減)**



- あいち地域安全戦略2020 目標値
  - 刑法犯認知件数 毎年減少
  - 自動車盗認知件数 毎年減少
  - 特殊詐欺被害件数 毎年減少
 目標達成には住宅対象侵入盗は、現状より約30%減少が必要

## 施策の体系

- 行政において防犯カメラの設置を推進
- 特殊詐欺被害の減少のため、特殊詐欺対策装置等購入費補助制度を実施

基本施策	施策内容
I 防犯啓発と防犯情報の提供	(1)防犯啓発活動の推進
	(2)防犯情報の提供の充実
II 犯罪が発生しにくい環境整備	(1)防犯パトロール活動の充実
	(2)防犯灯の整備 (設置・維持)
	<b>(3)防犯カメラの街頭設置推進</b>
	(4)暴力団排除の推進
	(5)その他防犯環境整備の取組み
III 市内で多発している犯罪への対策	(1)住宅対象侵入盗対策の推進
	<b>(2)振り込み詐欺等特殊詐欺対策の推進</b>
	(3)犯罪弱者に対する犯罪対策の推進

## 計画の実現に向けて

P D C A サイクルに基づいて、継続的な計画の見直しと充実を図る